

## ライチ便り No. 27

～福岡広州ライチ倶楽部会報 2015年3月号～

<http://lychee-club.jp/>

桜も満開を過ぎ、春爛漫のこの頃。事業年度開始の時期でもあり、なにかと忙しい日々ですね。パソコンの不調から遅れてしまいましたが、2014年度最後のライチ便りをお届けします。どうぞお仕事の手を休めて、ご一読ください。

### 福岡市植物園にパンヤの花が咲きました

広州市の市花パンヤ。中国語では木棉、紅棉と呼ばれ、毎年2、3月頃モクレンに似た赤い花をつけます。このパンヤが福岡市植物園にあるのをご存知ですか？

1980年に友好都市締結1周年を記念して広州市からパンヤの苗がプレゼントされました。福岡市内のあちこちに実験的に植えられましたが、気候が合わず、温室以外のものはすべて枯れました。福岡から贈呈した桜の苗も同じ運命だったようです。



植物園内のパンヤの花

パンヤの木は周囲の木や建物より必ず高くなるので「英雄樹」と呼ばれるようで、温室内のパンヤもやはり一番背が伸びて、温室の天井につかえてしまいました。今年の花もずいぶん上の方に咲いているそうです。

植物園ではいつの頃からか「キワタノキ」と呼ぶようになっていますが、皆さま一度見に行ってみませんか？

### 福岡市派遣研修生高橋清貴さんの寄稿

～3月末、帰国直前に書かれたものです～

みなさん、こんにちは！広州市派遣生の高橋です。早いもので広州に来てから1年半が経ちました。2013年8月末に広州に到着し、右も左もわからないまま広東外語外貿大学で中国語の勉強を開始したのが昨日のこのように感じます。



ボランティアで日本語を教えた学生たちと

広州生活が始まってからの広州の第一印象はやはりグルメ。「食は広州に在り」の格言は伊達ではなく、医食同源を体現した広東料理の神髄であるスープや、飲茶で知られる本場の点心は大のお気に入りになりました。また、昨年ライチ倶楽部の皆さんとご一緒させて頂いたライチ狩りで食べた生のライチのみずみずしさはまさに広州でしか味わえない貴重な体験でした。

そして勉強面では、中国語力が上がる度に中国人のみならず中国語を学ぶ何十か国もの留学生と話せる話題の幅が増え、中国語を話せばこれだけ多くの人と話せるようになるんだと中国語のすごさを実感しました。中国語の練習も兼ねてタクシートの運転手さんとおしゃべりすることも多かったのですが、私が日本人だと知ると「中国と日本は国レベルでは今は少し難しい関係にあるかもしれないが、一般人レベルではきっと仲良くできるはずだ。」このように言われたことが一度二度だけではなく、その度に人と人との交流の必要性を感じました。

広州での生活は本来の目的である中国語の習得だけではなく、それ以上に中国、広州の人々と様々な面で交流できたことが何よりの財産になったと感じます。私が広州にいる期間もあと数日となりましたが、帰国後は広州で培った経験を活かして、この大好きな広州と福岡の架け橋になりたいと思います。



広州大学で福岡講座を開きました

## 年次総会は4月20日に行います

2015年度の総会は4月20日（月）18：30から、福岡国際ホール志賀の間で行います。新年度の体制づくり、事業計画などについてお諮りします。終了後はいつものように懇親会を行いますので、是非ご出席ください。ご欠席の方は委任状をご提出くださいますよう、よろしくお願いいたします。

連絡先      ライチ倶楽部事務局長   千葉由紀子。

Fax : 0940-36-3049

Email : [y-chiba.naga@hb.tp1.jp](mailto:y-chiba.naga@hb.tp1.jp)

---

\* 当倶楽部のHPとブログを開設しました。標記のアドレスに是非アクセスして下さい。

\* 未納の方は、今年度会費の振込をお願いします。個人：5000円 団体：一口10000円です。

\* 会報を送付するのは電子メールが便利です。メールアドレスをお持ちの方は是非お知らせください。  
連絡先：[y-chiba.naga@hb.tp1.jp](mailto:y-chiba.naga@hb.tp1.jp) または [info@lychee-club.jp](mailto:info@lychee-club.jp)